中野市スポーツ及び文化芸術に係る全国大会等出場者激励金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、スポーツ及び文化芸術の奨励と振興を図るため、全国大会又は国際大会（以下「大会」という。）に出場する個人又は団体に対し、予算の範囲内で激励金を交付することについて、中野市補助金等交付規則（平成30年中野市規則第10号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(成果の指標)

第2条 当該補助事業に係る規則第19条第3項に規定する指標は、県大会以上の予選会、選考会等（以下「予選会等」という。）の成績の向上とする。

(交付対象大会)

第3条 激励金の交付の対象となる大会は、スポーツ又は文化芸術に係るものであって、次の各号のいずれにも該当するものとする。ただし、市長が特に認める場合は、この限りでない。

- (1) 大会の出場に当たり、県大会以上の予選会等を経て出場する全国大会又は全国規模の予選会等を経て出場する国際大会であること。ただし、大会主催者が認める選出方法（標準記録等）により予選会等を免除された場合は、この限りでない。
- (2) 開催地枠、招待枠その他の成績によらない理由で出場する大会でないこと。
- (3) 出場者の順位を競う大会であって、単なる出場者の交流を目的とするものではないこと。
- (4) 予選会等に参加した全ての者又は団体が出場できる大会でないこと。

(交付対象者)

第4条 激励金の交付の対象となるものは、大会に出場する個人又は団体であって、次に掲げるものとする。ただし、指導者、監督、コーチ、マネージャー及び保護者等は、交付の対象としない。

- (1) 市内に住所を有する18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者
- (2) 市内に活動の拠点を有し、前号に該当する者を含む団体
- (3) その他市長が認める個人又は団体

(激励金額)

第5条 激励金の額は、次の表のとおりとする。ただし、他の補助金の交付対象となるものは除く。

交付対象	激励金額
個人	10,000円
団体	10,000円×前条第1号に該当する者数 ただし、100,000円を限度とする。

(激励金交付の申請)

第6条 規則第3条の申請書及び第13条の交付請求は、中野市スポーツ及び文化芸術に係る全国大会等出場者激励金交付申請書兼請求書（別記様式）によるものとし、次に掲げる書類を添えなければならない。

- (1) 大会の要項等
- (2) 大会に出場したことが分かる書類
- (3) 大会に係る予選会等の成績が分かる書類
- (4) 大会の結果が分かる書類
- (5) 住所のわかる団体構成員名簿
- (6) その他市長が必要と認める書類

2 前項の申請書兼請求書は、大会が開催された日の翌月末日又は3月31日のいずれか早い日とする。

(実績報告等)

第7条 規則第10条の実績報告書は、前条の申請書兼請求書の提出をもって、報告があったものとみなす。

2 規則第11条に規定する補助金等の額の確定は、規則第4条第1項に規定する交付の決定の通知をもって、これに代えるものとする。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和7年4月1日から施行する。

(失効)

2 この要綱は、令和10年3月31日限り、その効力を失う。